

# 第70期 第2四半期(中間)報告書

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで



ツツキデンキ  
都築電気株式会社



株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

第70期第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期間におけるわが国経済は、景気的最悪期を徐々に脱しつつあるものの、依然として生産活動は低水準であり雇用情勢も悪化していることから、先行きは不透明な

状況となっております。

当社グループが関連する情報通信業界も、国内ソリューションプロバイダーやグローバル企業間の競争激化が進む一方で、企業の設備投資抑制等の影響により需要が減少するなど、急変する市場への対応が急務となっております。また、電子デバイス分野においては、生産調整・在庫調整が昨年後半より続いており、市場環境は厳しい状況のまま推移しております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、お客さまにご満足いただける付加価値の高いソリューションの提供に努めてまいりましたが、当期間における当社グループの業績は次ページの「財務ハイライト」に記載のとおり、売上高398億9,245万円（前年同期比19.9%減）、営業損失1億3,006万円（前年同期は11億7,813万円の営業利益）、経常損失7,063万円（前年同期は13億1,360万円の経常利益）、四半期純利益116万円（前年同期比99.8%減）となり、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期を下回る結果となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき4円とさせていただきます。

当社グループは、激しく変化する市場環境においても成長を目指し、新たなビジネス創造への取組みと一層のグループシナジー追求を図ってまいります。

株主のみなさまには、なにとぞ倍旧のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

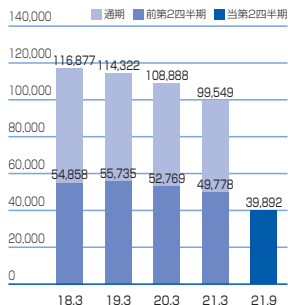
平成21年12月

代表取締役社長 鳥嶋 守一

# 財務ハイライト

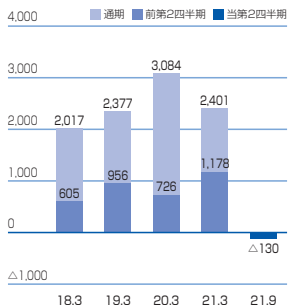
## 売上高

(単位：百万円)



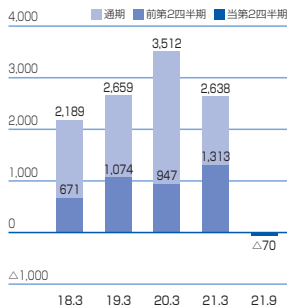
## 営業利益

(単位：百万円)



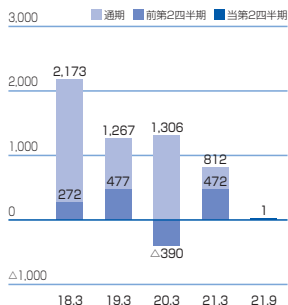
## 経常利益

(単位：百万円)



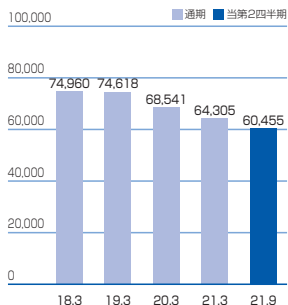
## 四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



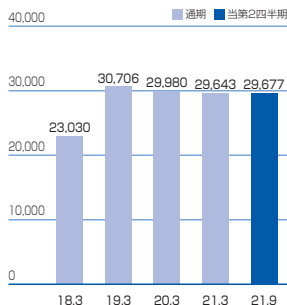
## 総資産

(単位：百万円)



## 純資産

(単位：百万円)



	第66期 平成18年3月期	第67期 平成19年3月期	第68期 平成20年3月期	第69期 平成21年3月期	第70期 平成22年3月期 (第2四半期)
売上高 (百万円)	116,877	114,322	108,888	99,549	39,892
営業利益 (百万円)	2,017	2,377	3,084	2,401	△130
経常利益 (百万円)	2,189	2,659	3,512	2,638	△70
四半期(当期)純利益 (百万円)	2,173	1,267	1,306	812	1
一株当たり四半期(当期)純利益 (円)	85.67	50.17	52.26	36.40	0.05
総資産 (百万円)	74,960	74,618	68,541	64,305	60,455
純資産 (百万円)	23,030	30,706	29,980	29,643	29,677
一株当たり純資産額 (円)	911.27	939.25	1,025.74	1,047.72	1,052.19

### ●情報ネットワークシステム

ネットワークソリューションサービスにつきましては、第1四半期から引き続きプラットフォームビジネスや企業ネットワークインフラ構築商談、特に市場の拡大が期待できるユニファイドコミュニケーション\*1を意識したシステムへの取組みを積極的に推進し、ビジネスの拡大に努めました。

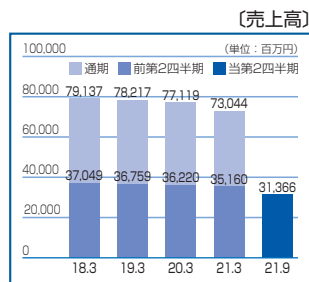
システムインテグレーションサービスにつきましては、製造業、流通業、食品業ならびに医療ヘルスケア事業を主体としたお客さまに、当社独自のソリューションビジネスを展開し、他社との差別化を図りました。また、ITインフラ構築やシステム環境構築等のサービスビジネスを推進し、ビジネスの拡大に努めました。



この結果、情報ネットワークシステムにおける売上高は313億6,690万円（前年同期比10.8%減）、営業利益は1億5,380万円（同83.9%減）となりました。



しかしながら、製造業を主体とした設備投資抑制の影響により、大変厳しい状況で推移し、売上・利益ともに前年度を下回る結果となりました。



\*1 ユニファイドコミュニケーション（Unified Communication）  
音声、メール、画像、FAXなどが有機的に統合された次世代のコミュニケーションスタイル

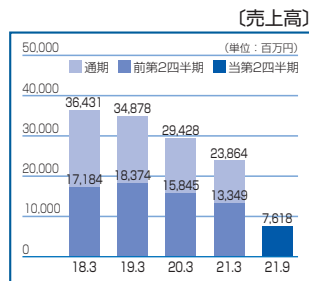
## ●電子デバイス

半導体ビジネスにつきましては、自動車関連に回復の兆しが見えたものの、FA関連では、世界的な不況による設備投資抑制により生産調整や在庫調整が続いたため受注、売上ともに激減いたしました。

電子機器ビジネスにつきましては、AV機器向けに海外製3.5インチHDDを継続販売いたしました。複数ベンダーとの競争は一段と激しさを増し、厳しい状況で推移いたしました。一方、組込ビジネス向けのPC/サーバの販売は、新規商談も増え好調に推移いたしました。

また、企業向けの3.5インチHDDは企業の設備投資抑制により大幅に減少し、2.5インチHDDもコンシューマー市場向けの価格競争激化ならびに顧客の生産・製造拠点が海外に移管された影響を受け、苦しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は76億1,814万円（前年同期比42.9%減）、営業損失は2億5,695万円（前年同期は2億1,745万円の営業利益）となりました。



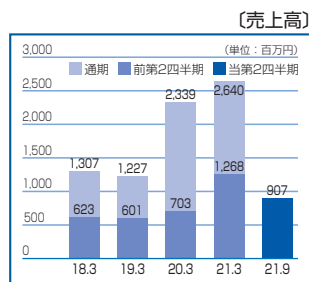
## ●その他

環境関連ビジネスにつきましては、機器販売は好調に推移しましたが、工事物件の停滞および大型案件の延伸による受注低迷に伴い、売上、損益ともに目標を大幅に下回りました。

環境関連装置・計測制御機器につきましては、汎用電気機器が市場の悪化とメーカーの生産調整で予想以上に減少するとともに、大型プラント商談も延伸し受注が大きく落ち込みました。

人材派遣ビジネスにつきましては、派遣社員の雇用維持に努めましたが派遣先での稼働時間の減少に伴い、売上、損益ともに目標をやや下回りました。

この結果、その他事業における売上高は9億741万円（前年同期比28.5%減）、営業損失は3,587万円（前年同期は138万円の営業損失）となりました。



## 連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表(要旨) (平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>41,127</b>	<b>流動負債</b>	<b>22,809</b>
現金及び預金	17,451	支払手形及び買掛金	10,532
受取手形及び売掛金	16,832	短期借入金	6,025
たな卸資産	4,929	1年以内に返済予定の長期借入金	945
繰延税金資産	1,259	未払法人税等	272
その他	731	賞与引当金	2,020
貸倒引当金	△76	その他	3,012
<b>固定資産</b>	<b>19,328</b>	<b>固定負債</b>	<b>7,968</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>4,133</b>	長期借入金	2,155
土地	2,380	退職給付引当金	4,627
その他	1,752	役員退職慰労引当金	273
<b>無形固定資産</b>	<b>906</b>	負ののれん	122
<b>投資その他の資産</b>	<b>14,288</b>	その他	790
投資有価証券	5,630	<b>負債合計</b>	<b>30,778</b>
長期貸付金	146	<b>(純資産の部)</b>	
繰延税金資産	2,617	<b>株主資本</b>	<b>22,955</b>
長期性定期預金	4,200	資本金	9,812
その他	1,969	資本剰余金	3,476
貸倒引当金	△275	利益剰余金	10,676
<b>資産合計</b>	<b>60,455</b>	自己株式	△1,010
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>313</b>
		その他有価証券評価差額金	313
		<b>少数株主持分</b>	<b>6,408</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>29,677</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>60,455</b>

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書（要旨）

（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
<b>売上高</b>	<b>39,892</b>
売上原価	32,600
<b>売上総利益</b>	<b>7,291</b>
販売費及び一般管理費	7,421
<b>営業損失（△）</b>	<b>△130</b>
営業外収益	156
営業外費用	96
<b>経常損失（△）</b>	<b>△70</b>
特別利益	126
特別損失	19
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>37</b>
法人税等	114
少数株主利益	△78
<b>四半期純利益</b>	<b>1</b>

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結株主資本等変動計算書（要旨）

（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）

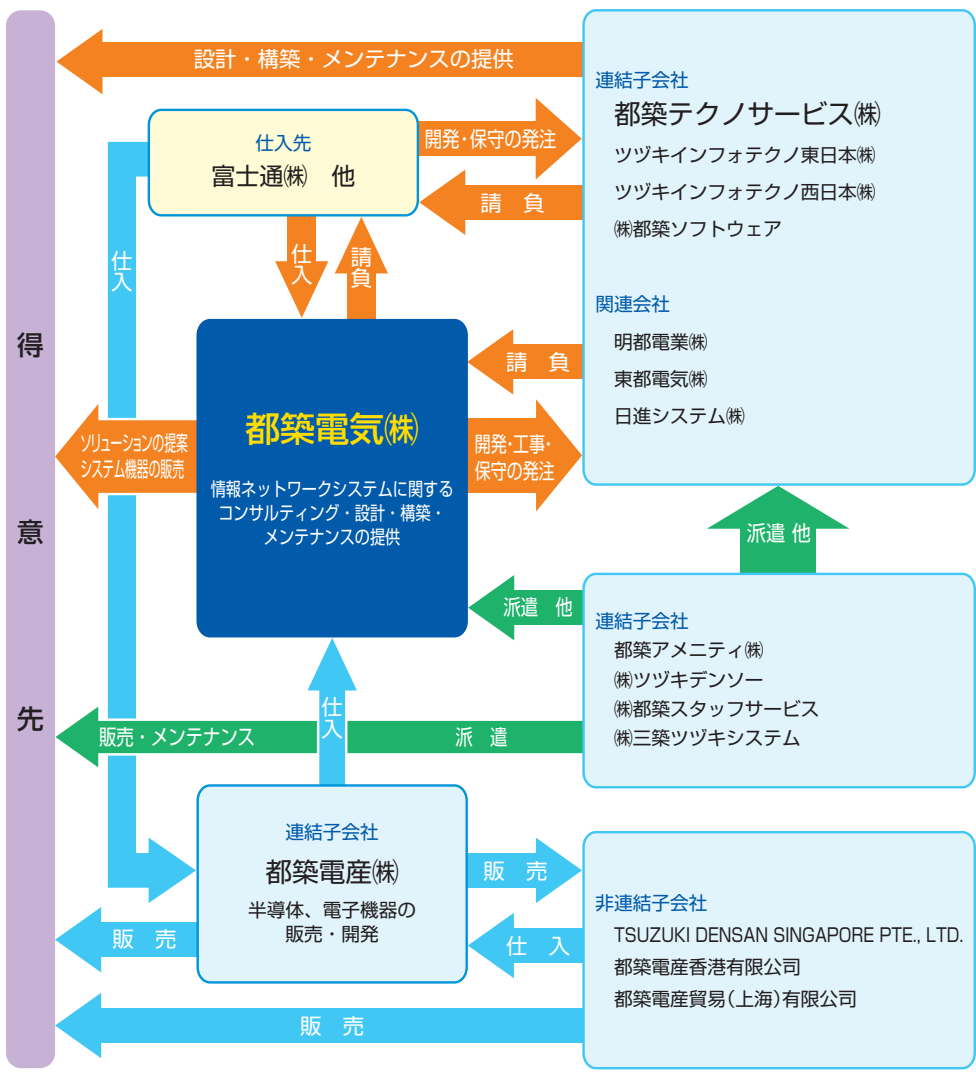
（単位：百万円）

<b>株主資本</b>	
<b>資本金</b>	
前期末残高	9,812
当四半期連結累計期間中の変動額	-
当四半期連結累計期間中の変動額合計	-
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>9,812</b>
<b>資本剰余金</b>	
前期末残高	3,476
当四半期連結累計期間中の変動額	
自己株式の処分	△0
当四半期連結累計期間中の変動額合計	△0
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>3,476</b>
<b>利益剰余金</b>	
前期末残高	10,763
当四半期連結累計期間中の変動額	
剰余金の配当	△88
四半期純利益	1
当四半期連結累計期間中の変動額合計	△87
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>10,676</b>
<b>自己株式</b>	
前期末残高	△1,009
当四半期連結累計期間中の変動額	
自己株式の取得	△1
自己株式の処分	0
当四半期連結累計期間中の変動額合計	△1
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>△1,010</b>
<b>株主資本合計</b>	
前期末残高	23,043
当四半期連結累計期間中の変動額	
剰余金の配当	△88
四半期純利益	1
自己株式の取得	△1
自己株式の処分	0
当四半期連結累計期間中の変動額合計	△88
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>22,955</b>
<b>評価・換算差額等</b>	
<b>その他有価証券評価差額金</b>	
前期末残高	130
当四半期連結累計期間中の変動額	
株主資本以外の項目の当四半期連結累計期間中の変動額（純額）	183
当四半期連結累計期間中の変動額合計	183
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>313</b>
<b>評価・換算差額等合計</b>	
前期末残高	130
当四半期連結累計期間中の変動額	
株主資本以外の項目の当四半期連結累計期間中の変動額（純額）	183
当四半期連結累計期間中の変動額合計	183
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>313</b>
<b>少数株主持分</b>	
前期末残高	6,469
当四半期連結累計期間中の変動額	
株主資本以外の項目の当四半期連結累計期間中の変動額（純額）	△60
当四半期連結累計期間中の変動額合計	△60
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>6,408</b>
<b>純資産合計</b>	
前期末残高	29,643
当四半期連結累計期間中の変動額	
剰余金の配当	△88
四半期純利益	1
自己株式の取得	△1
自己株式の処分	0
株主資本以外の項目の当四半期連結累計期間中の変動額（純額）	122
当四半期連結累計期間中の変動額合計	33
<b>平成21年9月30日残高</b>	<b>29,677</b>

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# グループネットワーク

情報ネットワークシステム ← 電子デバイス ← その他



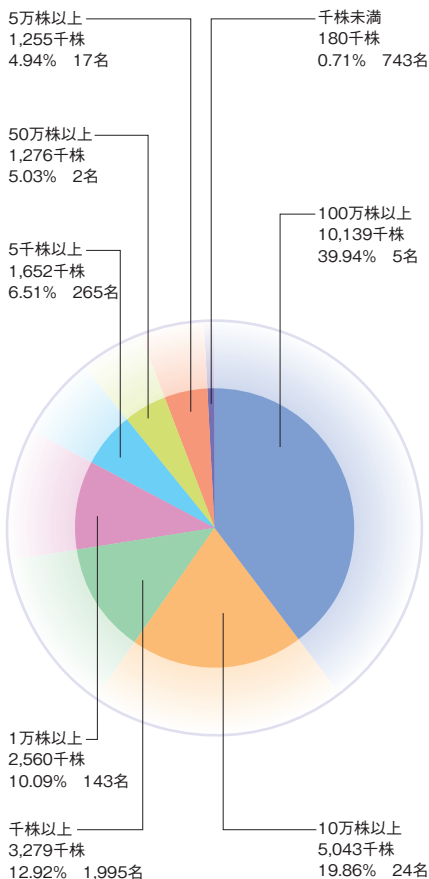


# 株式の状況

## ■株式の状況

- 発行可能株式総数 98,920,000株
- 発行済株式の総数 25,387,802株
- 株主数 3,194名

## ■所有者株式数別状況

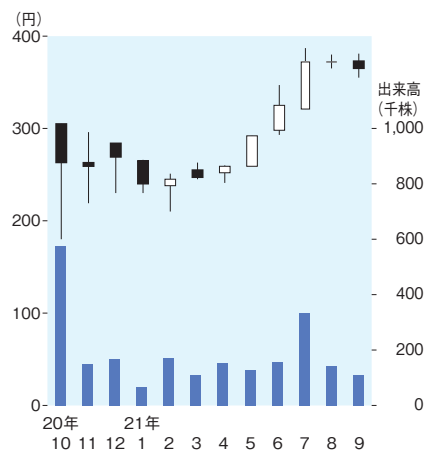


## ●大株主（上位10名）

株主名	持株数
富士通株式会社	2,402千株
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,268
都築電気従業員持株会	1,157
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,037
株式会社三井住友銀行	751
株式会社みずほ銀行	525
新家弘良	462
シービーエヌワイデイエフエイインターナショナル キャップバリュポートフォリオ	376
株式会社ユニマットライフ	360
株式会社丸久	352

※当社は、自己株式を3,273千株保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

## ■株価および売買高の推移



## ■会社概要

- 商 号 都築電気株式会社  
(TSUZUKI DENKI CO., LTD.)  
<http://www.tsuzuki.co.jp/>
- 本 社 〒105-8665  
東京都港区新橋六丁目19番15号  
(東京美術倶楽部ビル)
- 創 立 昭和7年5月1日
- 資 本 金 9,812,930,540円
- 従業員数 1,184名 (連結2,356名)

## ■主要な事業内容

事業区分	主な取扱い製品およびサービス
情報ネットワークシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇主な取扱い機器                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○IP-Telephony、LAN/WAN、パソコン、GLOBAL/UNIX/IAサーバ、周辺機器</li> </ul> </li> <li>◇各種ソリューション                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ネットワークソリューション IP-Telephony/IP-PBX/企業ネットワークソリューション、ネットワーク診断</li> <li>○業種/業務ソリューション 製造、流通・サービス、医療・福祉、公共・文教、金融分野に係る各種業務ソリューション</li> </ul> </li> <li>◇サポート&amp;サービス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ネットワーク監視サービス、サポートデスク、ヘルプデスク、セキュリティサービス</li> </ul> </li> </ul>
電子デバイス	半導体、一般電子部品、電子機器、これらに係る受託設計開発およびコンピュータサプライ用品の販売他
その他	環境関連機器の販売・据付、計測制御機器の販売、カーオーディオ・無線機の販売、人材派遣他

## ■取締役および監査役

会社における地位	氏 名	会社における地位	氏 名
代表取締役社長	鳥 淵 守 一	取 締 役	向 田 俊 也
専 務 取 締 役	岡 本 貫 義	取 締 役	志 村 一 弘
常 務 取 締 役	安 藤 始	取 締 役	日 浦 秀 樹
常 務 取 締 役	竹 内 喜 夫	取 締 役	江 森 勲
常 務 取 締 役	水 島 俊 久	常 勤 監 査 役	内 田 佳 也
取 締 役	古 川 章	監 査 役	穴 戸 金 二 郎
取 締 役	吉 井 一 典	監 査 役	多 田 公 彦

## 株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基 準 日 3月31日

権 利 確 定 日 3月31日（中間配当金は9月30日）

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の  
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711（通話料無料）

公 告 方 法 電子公告  
当社ホームページ（<http://www.tsuzuki.co.jp/>）に掲載いたします。

## 【ホームページのご案内】

<http://www.tsuzuki.co.jp/>



当社のホームページでは、株主・投資家のみなさまに対しまして、企業情報や財務情報等を積極的に開示しております。

また、最新のトピックスを随時更新し、当社およびグループ会社の事業活動の動向をご紹介しますので、ぜひアクセスしてください。